

長野西高等学校 通信制だより



2015年(平成27年)5月31日(日)発行

第1号(通算11号)

< 新年度のご挨拶 > 「おらがお山の学校」を標榜して 学校長 上原睦徳

地元の皆様には日頃より本校通信制の教育活動につきまして、温かいご理解とご支援をいただき、心より御礼申し上げます。さて、本年度も地元の皆様に本校通信制の教育活動の取組状況を“通信制だより”として配布させていただき、皆様に通信制教育を知っていただくとともに学校に忌憚のないご感想・ご提言等をお寄せいただければ幸甚に存じます。本校は地域の皆様から「おらがお山の学校」として、親しまれ地域から信頼される学校づくりを標榜してきております。現代の複雑な社会情勢の中で、学校の教育課題を解決し、教育活動を充実・発展させていくには地域の皆様からのご提言やご支援が今まで以上に必要不可欠であると考えております。本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

信友会会長挨拶 関 僚介 今年度は、主に地域の皆さんに通信制の良いところを発信するということに力を入れていきたいと思ひます。ご迷惑をおかけすることもあるかもしれませんが、これから通信制で地域貢献できるようボランティア活動等を積極的に一生懸命行うよう頑張りますのでお願ひいたします。

< 卒業・入学・・・そして面接授業スタート！ > 昨年度 100

名の卒業生を送り出し、本年度は 158 名の新入生を新たに迎えました。自学自習で学習活動を進めていくという試練と苦難を乗り越えての卒業ゆえに、卒業式はたいへん厳粛で落ち着いた、そして感動的なものでした。一方、入学式は 4/19 (日) に行われ、いろいろな学習歴を持った生徒たちが、新しい環境で心機一転頑張っていこうという面持ちで参加しました。「長野西高校通信制の名に恥じぬよう、あせらず、あわてず、あきらめずの精神ですばらしい高校生になります。」という新入生代表の宣誓に大きな期待を感じました。始業式は 4/26 (日) に行われ、この日から面接授業(通信制ではいわゆる“授業”のことを面接授業と言っています)が始まりました。本年度は、587 名の生徒が 1 年から 4 年までの各クラスに在籍して学習に取り組んでいます。



< 2014 年度の進路状況 > 大学 15 名(国立: 埼玉大学経済学部、

信州大学人文学部、信州大学教育学部、私立: ものづくり技能工芸、法政大学経営、専修大学人間科学、立命館大学外国語、帝京大学外国語、フェリス女学院国際交流、長野大学社会福祉) 短期大学 4 名(東京女子体育短大保健体育) 専門学校 14 名(長野技術専門学校、長野調理製菓専門学校、信州リハビリテーション専門学校) 新規就職 7 名(上田日本無線、みずずコーポレーション、御菓子処花岡他)

< 生徒の活躍・表彰 > (1) 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会 2014 年 11 月 23 日



- 3A (2015 年 3 月卒業) 山川恵美 奨励賞・文部科学省初等中等教育局長賞
3C (現在 4C 在籍) 石井瀬奈 奨励賞・文部科学省初等中等教育局長賞
(2) NPO 法人「さわやか青少年センター主催「ふれあいボランティア活動」
感想文「高校生賞」受賞 2015 年 2 月(現在 2C 在籍近藤賢志)
(3) テニス 2A 仙道直樹 北信総合体育大会 2 位 5 月

- (4) バドミントン 4 B 相馬直征 北信定通体育大会個人1位 団体1位 5月
 4 C 芳松威良 北信定通体育大会個人3位 団体1位 5月
 (5) 卓球 4 C 湯本瑞生 北信定通体育大会 個人1位 5月

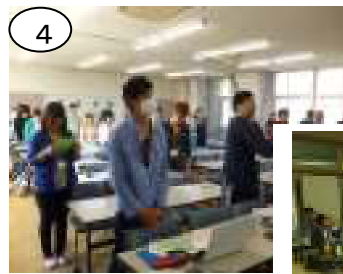


< **信友会活動** > 信友会の年度初めの活動

西高通信制の生徒会である「信友会」については、何度か紹介をさせていただきました。今年度は4月、5月の様々な行事で信友会の役員（執行部）が活躍している姿を写真等でご覧いただきたいと思います。

4月・5月の主な行事

- 4/12 ①オリエンテーションのグループガイダンス
 4/19 ②入学式の受付案内
 4/26 ③日面对面式
 4/27 ④月面对面式
 5/11 ⑤月面昼食会
 5/17 ⑥一斉委員会
 5/24 ⑦第1回代議員会



今年度の信友会のスローガンは『一歩二歩 もう一歩』に決定しました。

< **クラブ活動紹介** > ～ **2014年12月に発足したボランティア部** ～

現在、部員は9名。(男子3名・女子6名) 1月に善光寺乳児院を訪問し、乳幼児や職員の皆様と交流しました。院長先生より昨年11月の地震の折には、夜にもかかわらず箱清水地区の方々が乳幼児を心配し、乳児院へ来て下さったとお話をして下さいました。近藤部長は「箱清水地域の方々は子どもたちの大切な命を守るという真心があると感じました」と述べています。4月に箱清水区長・寺島頼利さんの「わいわいカフェ」をボランティア部員3名と顧問で訪問しました。寺島区長さんは、終始笑顔で毎月開催されている「わいわいカフェ」の様子や設立経緯のお話や写真も見せて下さいました。箱清水地域には高齢者等の方々が集える素敵なカフェがあることを知りました。心の居場所のある場があり挨拶や会話が生まれるふれあいの町づくりの工夫がなされていると感じました。この日は、長野西高校から善光寺周辺のゴミ拾いを実施し大変爽やかな気持ちになりました。5月より校内へボランティア部員手作りのポストを設置し使用済み切手の収集を始めました。通信制はレポートを年間一人平均50枚提出していきますので使用済み切手が大量に出ます。使用済み切手は、NPO 法人国際保健協力市民の会 SHARE へ寄付し「全ての人々が心身共に健康に暮らせる社会実現」を目指す活動に役立てて頂く予定です。今後も箱清水地域の皆様と交流しながらボランティア活動を行っていきますのでご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

